

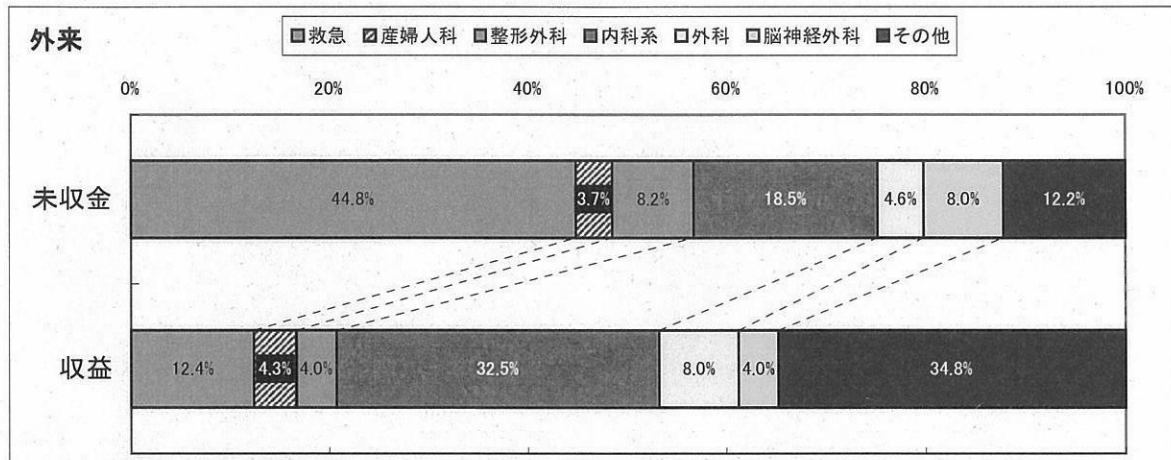
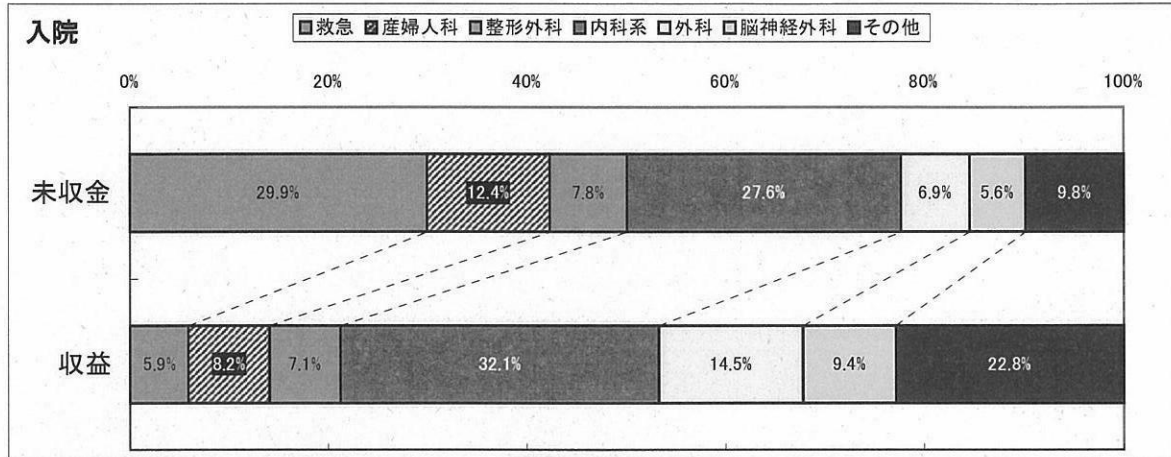
# 都立ER3病院における未収金について

## 1 本調査の対象と未収金総額

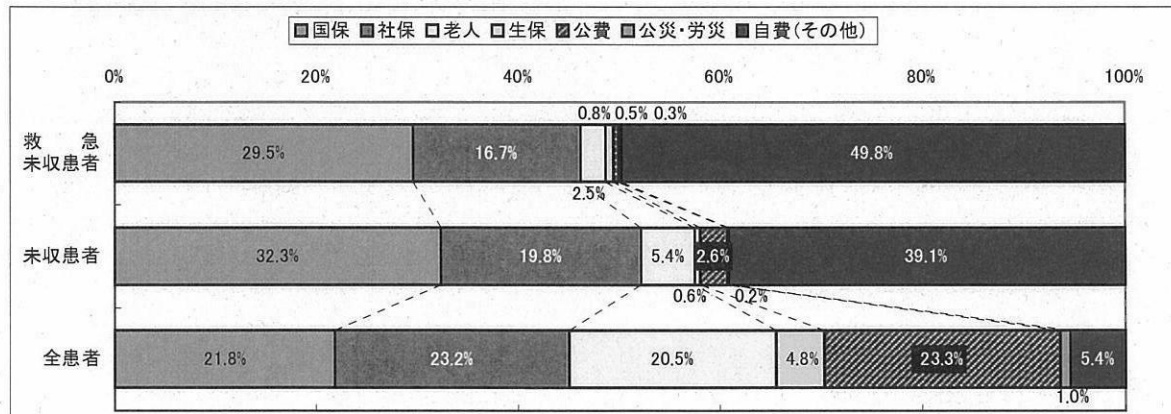
本調査は、平成18年度末に残存する個人未収金のうち、ERを有する3病院(広尾、墨東、府中)で平成17年度に発生した未収金を対象とした。

	全体	うち3病院の17年度分
未収金	927,658千円	164,046千円

## 2 診療科別構成比(金額ベース)



## 3 保険者別構成比(件数ベース)



- 未収患者は自費が最も多い(全体の39.1%)。その内訳は、分娩(9.9%)、自費非課税(50.3%)、自費課税(29.5%)、自賠責(10.3%)である。
- 救急未収患者は自費が最も多い(全体の49.8%)。その内訳は、分娩(0.4%)、自費非課税(65.0%)、自費課税(25.7%)、自賠責(8.9%)である。

## 4 外国人の未収金

- 外国人の未収金額は32,792千円であり、未収金全体に占める外国人の割合は約20%となっている。
- 保険者別に見ると外国人は自費が最も多い(全体の84.0%)。その内訳は、分娩(11.5%)、自費非課税(19.9%)、自費課税(57.1%)、自賠責(11.5%)である。

(注) 自費非課税とは、保険証の確認ができないため(不携帯)自費扱いとした者。  
自費課税とは、無保険のため自費扱いとした者。